

写真-1 キットの材料を取り出し、胴体フレームを組み立てる。胴体フレームは、胴体フレームの中心に2x6mmのスプリングを貼り付ける。胴体フレームの中心に2x6mmのスプリングを貼り付ける。胴体フレームの中心に2x6mmのスプリングを貼り付ける。

① Glue the 2x6mm spruce stringers to the inside of the side panel F-1 where shown in the plan.

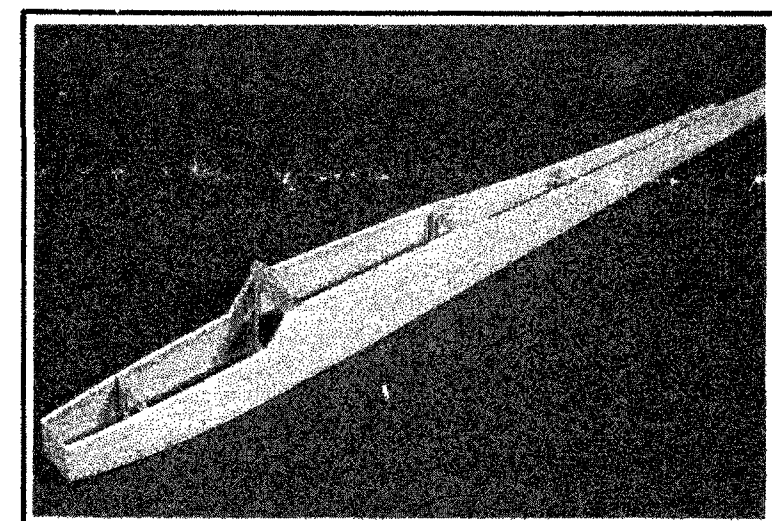


写真-2 胴体の後端にF-2をクリップなどで固定する。胴体の後端にF-2をクリップなどで固定する。胴体の後端にF-2をクリップなどで固定する。

② Construct the fuselage with side panel F-1, bulkheads F-2 to F-8 and reinforcement F-9 & F-10. Bulkheads must be cement in place of between the side panels.

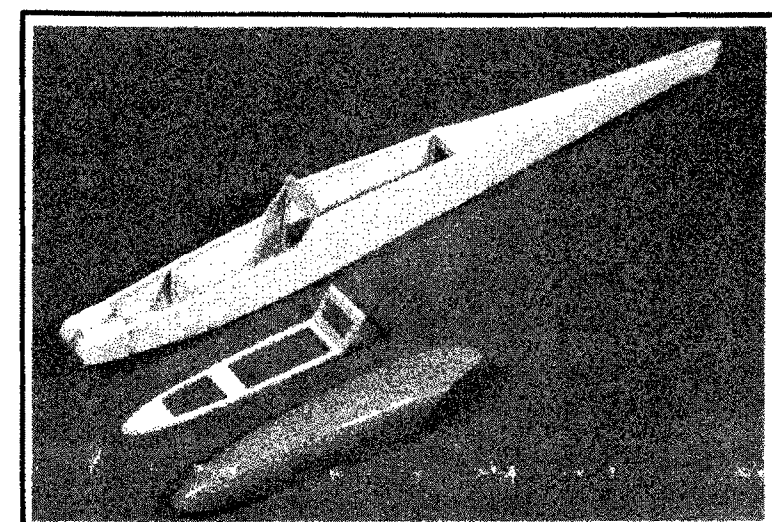


写真-3 胴体の上下面をバalsaシートで覆う。胴体の上下面をバalsaシートで覆う。胴体の上下面をバalsaシートで覆う。

③ Plank top of fuselage with 1.5mm balsa sheets and bottom with 2mm balsa sheets. Glue the skid F-13 to the center of fuselage and then glue the nose block in place. Construct the canopy frame with C-1 and C-2.

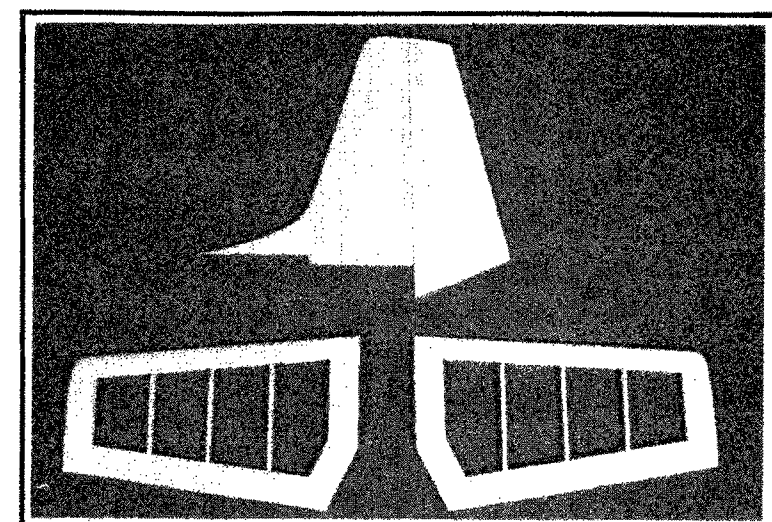


写真-4 水平尾翼の組み立ては、前縁材S-4と後縁材S-1に中央のS-2とS-5、翼端のS-3を貼って組み立てる。水平尾翼の組み立ては、前縁材S-4と後縁材S-1に中央のS-2とS-5、翼端のS-3を貼って組み立てる。

④ Construct the vertical stabilizer with R-1 and R-2, then fit the R-4 in place. After cementing is dry, attach the rudder R-3 to the trailing edge of vertical stabilizer with hinges. Construct the horizontal stabilizer with S-1 to S-5 and 3x6mm balsa ribs.

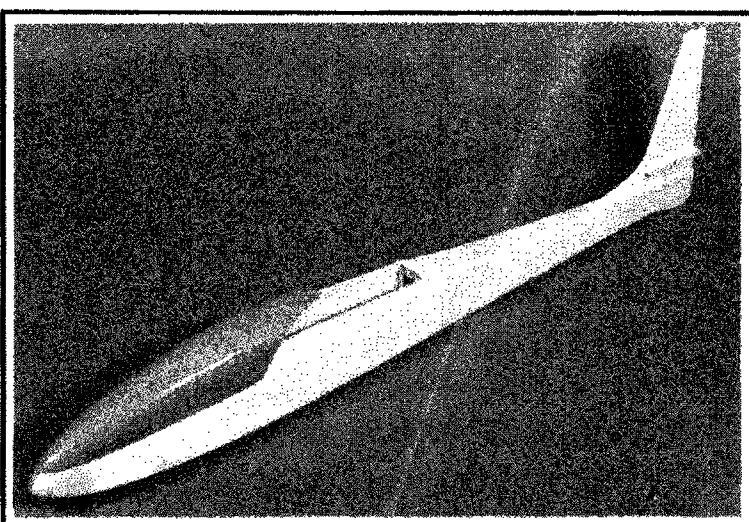


写真-5 胴体の機首をキャノピーのカバーにそって仕上げ、全体をサンドペーパーできれいにみがいて仕上げます。キャノピーの取り付けは、後を竹棒で胴体F-6にロックし、前を木ネジでF-13に取付けます。垂直尾翼はF-15を両側にはさんで、胴体のセンターラインの真上に垂直になるように正確に接着してください。ラダーはメタルヒンジなどを使って取付けます。

⑤ Glue the plastic canopy to the frame with vinyl cement. Fit the canopy in place, (do not cement) and shape the nose block. Attach the vertical stabilizer correctly and glue the root block F-15 in to the place.

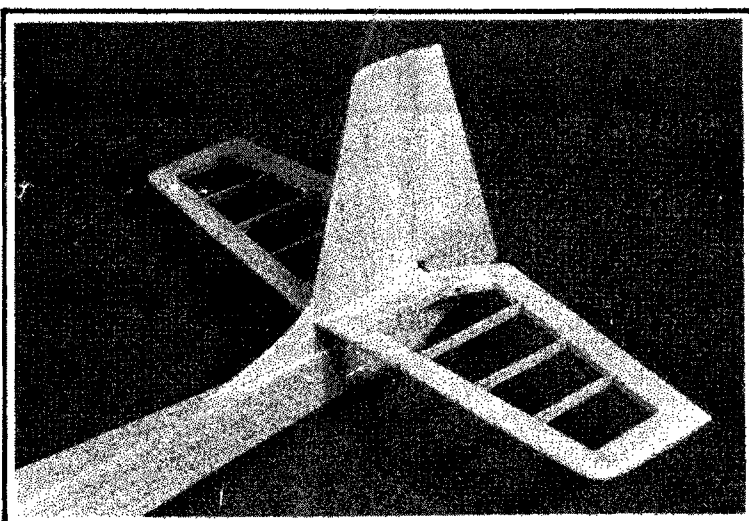


写真-6 水平尾翼の取り付けは、まず、垂直尾翼のF-4に3mmの穴（図面の位置に正確に開けること）を開けパイプをうめ込みます。次に水平尾翼のS-2に同じように前後に穴を開けてパイプをうめ込みます。左右の水平尾翼を前後2本のピアノ線で連結し、前のピアノ線を軸にして動かします。この作業は正確にしかもガタのないよう、特に注意して組立ててください。

⑥ Drill the 3mm hole to the stabilizer and fuselage correctly. Insert and glue 3mm tubing into the hole. Join and fit the stabilizers with 2mm music wire through the tubing.

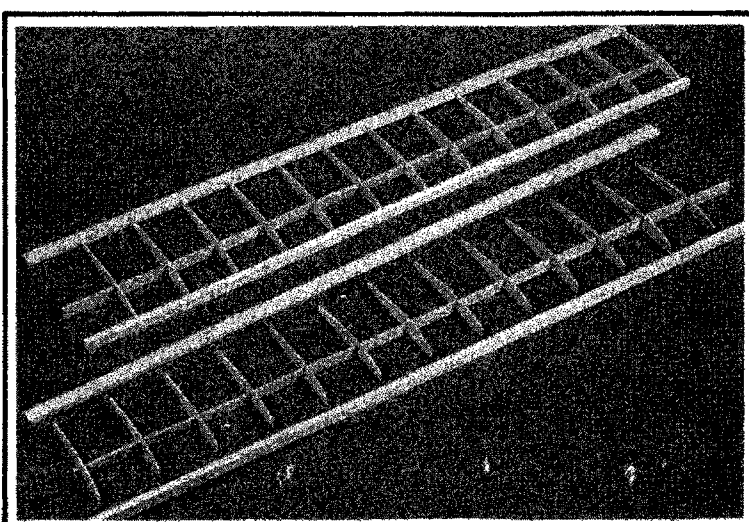


写真-7 主翼の組立てはまず、スパーW-1と前縁材W-14、後縁材W-15を図面に上に置き、リブW-2～W-14の位置をボールペンなどで印を入れます。リブのミゾにスパーをさし込んで接着し、後縁材、前縁材の順でそれぞれ接着してゆきます。主翼の組立ては、平らな台の上で正確に組立ててください。又、2枚とも同じ間隔のものにならないよう注意してください。

⑦ Construct the wing with spar W-1, ribs W-2 to W-14, trailing edge W-15 and 7mm balsa leading edge on the flat board.

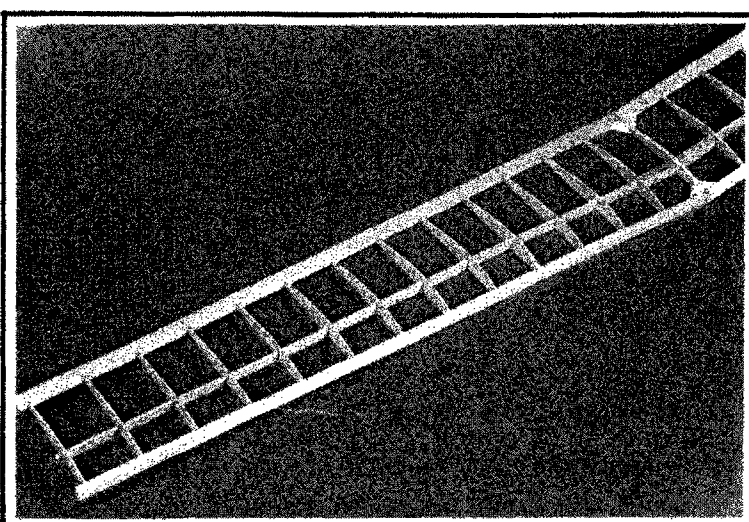


写真-8 主翼接合部をカンザシW-16の上反角（7°）に合わせてスパー、前縁材、後縁材をカットし中央でスパーをカンザシW-16で接合します。中央リブW-17を中央に接着し、中央リブと前縁材の角にW-18を接着して補強します。後縁材の角にW-19を接着します。接合の時はねじれに注意してください。もしねじれていたら、接着剤が固まらないうちに直しておきます。

⑧ Connect port and starboard wing with wing joiner W-16 (2pcs.). Glue the center rib W-17 and reinforcement W-18 and W-19 in place.

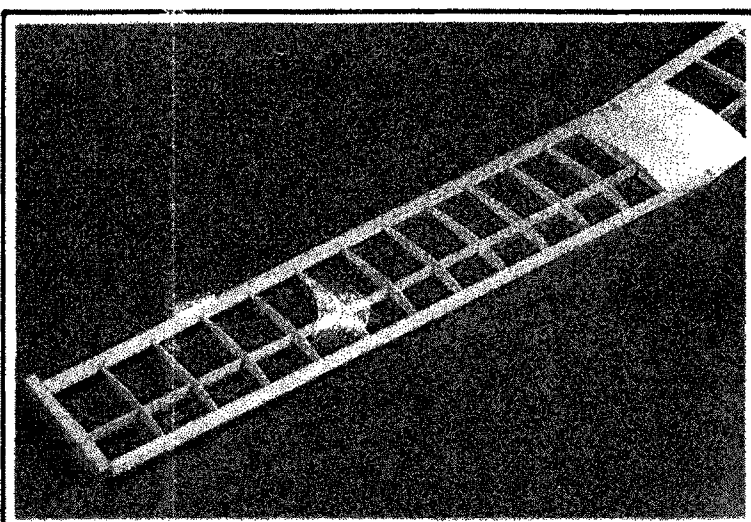


写真-9 中央のリブからW-2のリブの上下面を1.5mmバalsaでプラंकします。下面はカンザシより前後に分けてプラंकしてゆきます。翼端リブの外側をサンドペーパーで平らに仕上げた後、翼端ブロックW-20を両翼端に接着します。

⑨ Plank center of the wing with 1.5mm balsa sheets (top and bottom). Glue wing tip W-20 to the wing tip rib W-14.

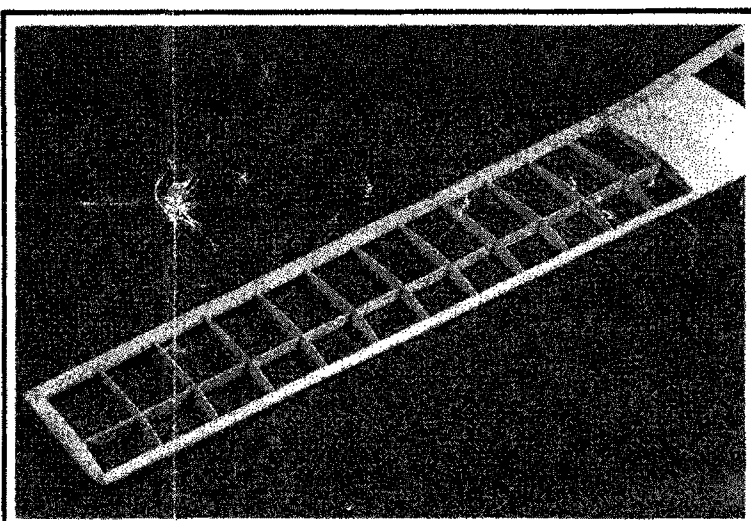


写真-10 前縁と翼端を図面のように丸く削ります。特に前縁は図面の断面図のように正確に仕上げてください。全体をサンドペーパーできれいに仕上げます。中央のプラंकの部分は、あまり力をいれすぎないよう注意してサンディングします。最後に後縁中央の上面に補強材W-21を接着します。各箇所を調べ、接着不良の所がないか見ておきます。

⑩ Glue W-21 on the wing and shape leading edge and wing tip with knife and sandpaper.

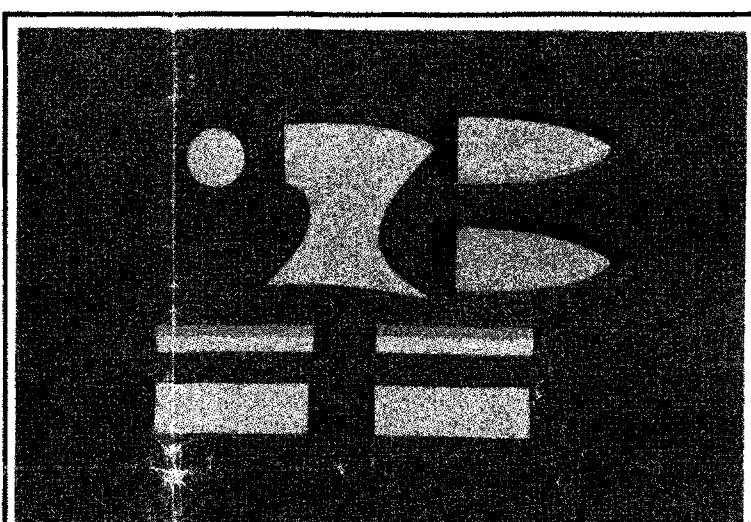


写真-11 このキティK-1500は、モーターグライダーとしても楽しめます。パワーパイロンの組立ては左の写真のパーツを使用します。P-1 (3mmバalsa 1枚) P-2 (15mmバalsa 2枚) P-3 (3mmバalsa 1枚) P-4 (1.5mmバalsa 2枚) P-5 (10x10mm三角バalsa 2本) で組立てます。エンジンは0.2～0.3クラスのエンジンを使用します。

⑪ Construct the motor pylon with P-1 to P-5.

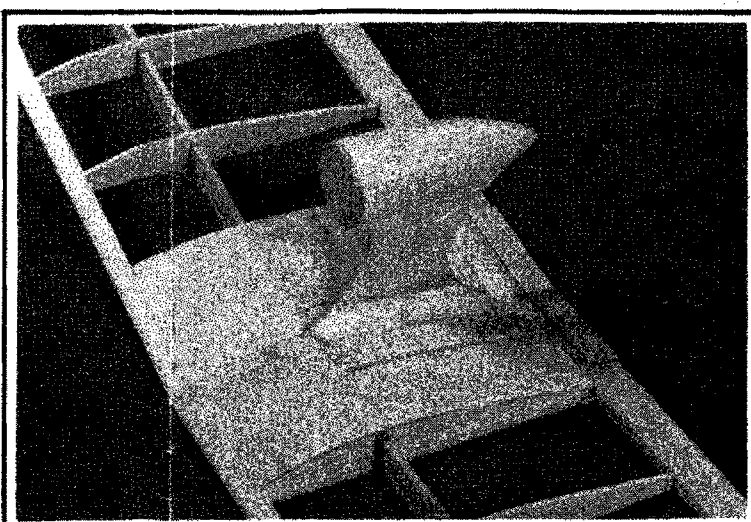
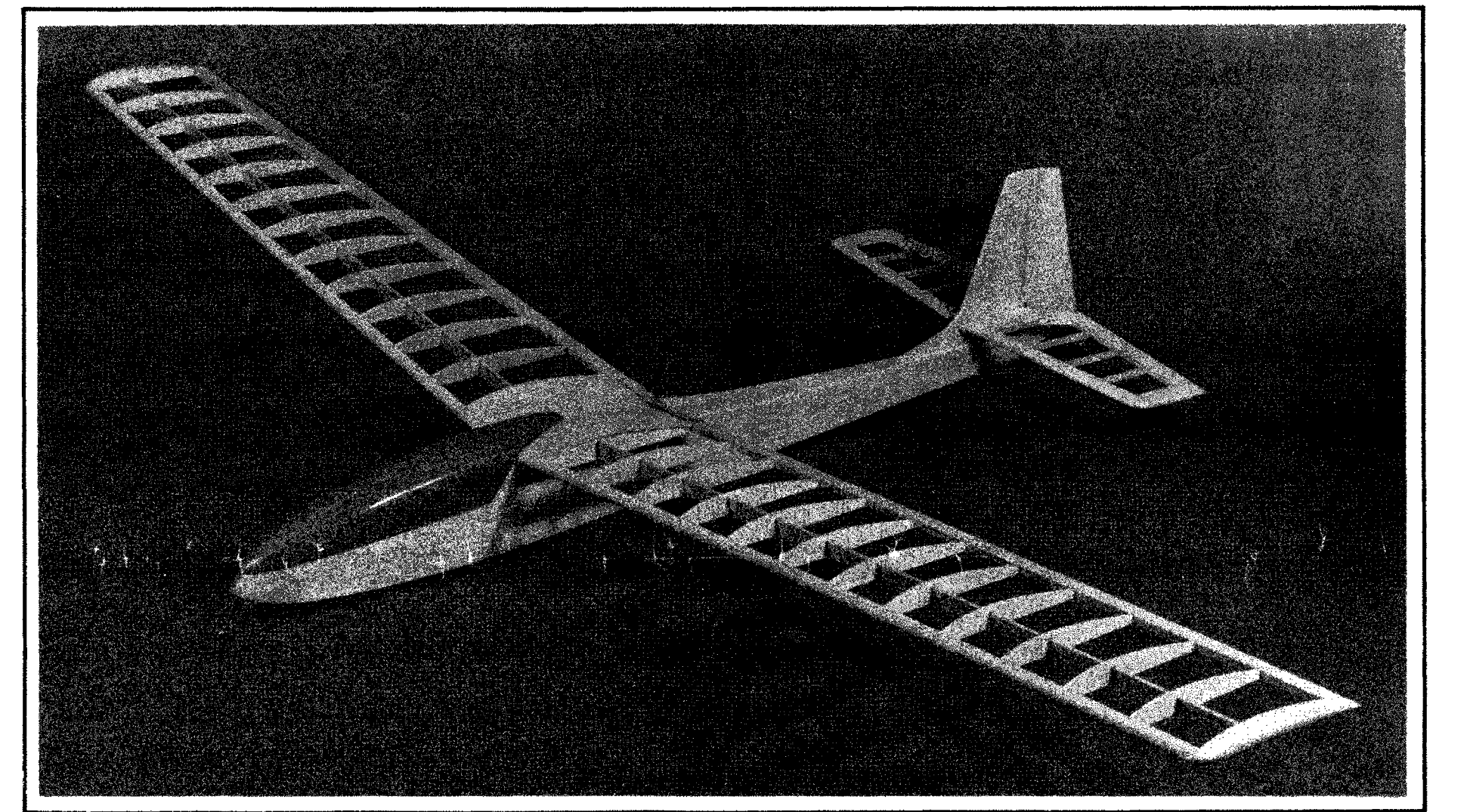


写真-12 パイロンの組立てはまずP-1の両サイドにP-2を接着します。（燃料タンクの付いていないエンジンの場合はP-2の中に取付ける）次にエンジン取付け台P-3を接着します。主翼の上反角に合わせてP-4をP-1に接着し、角に10x10mm三角バalsaを接着して補強します。接着剤が固まったならばP-2を丸く整形して仕上げます。エンジンは木ネジで取付けます。

⑫ Shape and sand the pylon, and then attach the pylon on the center of wing. Use .02 to .03 engine for this pylon.



●ラジコン機、Uコン機を飛行する場合は必ず下記事項を守り他の人の迷惑にならないよう注意しましょう。

- 1 早朝からのエンジン始動はやめてください。
- 2 機体は完全に整備して安全を確認してください。
- 3 エンジンには必ずマフラーを取付けてください。
- 4 エンジン模型を楽しむ場合は、安全指導員の指示に従い、必ず助手をつけ、一人での飛行をしないよう注意してください。
- 5 一般道や公道の上空、及び他人の飛行はやめてください。
- 6 高圧送電線の近での飛行は危険です。必ず安全を確認してください。
- 7 同時飛行の場合は必ず管制員を決めてその指示に従いましょう。
- 8 他人の飛行を邪魔しないよう注意してください。
- 9 飛行場所は必ず、きれいに掃除をしてから飛行しましょう。
- 10 1～9までの事項をよく守り他の人の迷惑や事故をおこさないよう注意してください。
- 11 エンジン模型を楽しむ方はラジコン保険に加入してください。

Always fly safely and observe the following rules.

1. Maintain the model in good condition and always inspect the equipment, servos, pushrods, clevises, horns, etc. prior to each flying session.
2. Fly with a muffler.
3. Always fly with a qualified assistant until you become proficient.
4. Do not fly over buildings or people.
5. Clean up the area after each flying session.
6. Obtain an FCC station license for your radio equipment.
7. Insure yourself against any damage you might do while flying your model either through membership in the Academy of Model Aeronautics or your own personal liability insurance.
8. Always observe the rules of common sense and safety.

**PILOT RADIO CONTROL HIGH PERFORMANCE GLIDER KITTY K1500**

キティー・K-1500 OK MODEL CO.,LTD.